

令和元年度 施策評価シート

1. 基本情報

基本目標	3	誰もが安心・安全、快適に暮らせるまちづくり	担当部	町民生活部
基本施策	1	総合的な環境対策の推進		
単位施策名称	1	低炭素型のまちづくりの推進		
	施策の方向性	●まち全体として温室効果ガスを削減させる低炭素型の社会システムづくりを推進します。 ●二酸化炭素吸収源の一翼を担う森林の適正な管理を行い、自然環境の保全を図ります。		

2. 施策目標（施策指標）

No.	目標指標	単位	区分	計画策定時の状況	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	中期目標(R2)
1	府中町の温室効果ガス排出量の削減	千t-co2	目標値		1,336.8	1,323.6	1,310.3	1,297.1	1,283.8
			実績値	1,350.1	1,779.0	2,352.0	2,125.2	2,166.2	
			達成状況		未達成	未達成	未達成	未達成	
2			目標値						
			実績値						
			達成状況						
3			目標値						
			実績値						
			達成状況						
4			目標値						
			実績値						
			達成状況						

3. 評価と対応方針（部長評価）

・分析	
（施策目標達成・未達成の要因、前年度評価を踏まえた見直し状況、新たに発生した課題・環境変化等） 全体の76.2%を占める製造業の出荷量に左右されるため、未達成となりました。	
・評価及び対応方針	
景気に左右される側面が大きいです、広報活動により引き続き企業や住民への啓発活動を継続します。	
作成担当部長	町民生活部長 金光 一隆

【参考】施策の推進に要したコスト

(単位:千円)

区分		No.	事業名称	事業費
施策の成果を 押し上げる 事業	事務 事業 計画	1	低炭素型社会づくり推進事業	0
		2	府中の森づくり事業	4, 792
		3		
		4		
		5		
		6		
		7		
		8		
		9		
		10		
		11		
		12		
		13		
		14		
		15		
		16		
		17		
		18		
		19		
		20		
施策の成果を 維持する事業	財政 計画	1		
		2		
		3		
		4		
		5		
		6		
		7		
		8		
		9		
		10		
		11		
		12		
		13		
		14		
		15		
		16		
		17		
		18		
		19		
		20		
合計				4, 792

令和元年度 事務事業評価シート（評価）

1. 基本情報

事務事業の名称	低炭素型社会づくり推進事業	事業番号	311101
担当部署名	町民生活部	環境課	
政策体系			
基本目標	3誰かが安心・安全、快適に暮らせるまちづくり		
基本施策	1総合的な環境対策の推進		
単位施策	1低炭素型のまちづくりの推進		

2. 事業概要

府中町第3次地球温暖化実行計画【事務事業編】推進のため、公共施設における二酸化炭素排出量を低減します。

3. 活動計画・活動実績

活動計画	活動実績
○ 身近に取り組める環境保全の情報を発信する「エコチャレンジ」を実施し、二酸化炭素排出量の抑制を推し進めます。 ○ 省エネ行動及び省資源行動に関する啓発活動を行います。	○ 身近に取り組める環境保全の情報を発信する「エコチャレンジ」を実施し、二酸化炭素排出量の抑制を推し進めました。 ○ 省エネ行動及び省資源行動に関する啓発活動について、毎月広報ふちゅうに掲載しました。

4. 事業目標（事業指標）

No.	指標名称	単位	区分	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度
①	公共施設における二酸化炭素排出量	k g	目標値	3, 255, 018	3, 161, 263	3, 067, 508	2, 973, 753	2, 880, 000
			実績値	2, 566, 325	2, 496, 701	3, 196, 052	3, 137, 133	
			達成状況	達成	達成	未達成	未達成	
②			目標値					
			実績値					
			達成状況					
③			目標値					
			実績値					
			達成状況					
④			目標値					
			実績値					
			達成状況					
指標の設定方法		町が率先して地球温暖化対策を推進するため、公共施設における二酸化炭素排出量を指標としました。						

5. コスト情報

（単位：千円）

区分	事業費合計	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
当初予算	0	0	0	0	0	0
決算	0	0	0	0	0	0

6. 評価と対応方針（課長評価）

・ 分析

(事業目標達成・未達成の要因、前年度評価を踏まえた見直し状況、新たに発生した課題・環境変化等)

契約した電力供給事業者が、前事業者より二酸化炭素排出係数の高い事業者となり、二酸化炭素排出量が高い値になったため、目標値は未達成となりました。今後は新設した機器のより効率的な使用や、節電等の意識高揚に向けた周知・徹底を図ります。

・ 評価

事業効果	高	事業改善	低	今後の方向性	事業継続
------	---	------	---	--------	------

・ 評価を踏まえた対応方針

より一層の節電等意識の高揚が必要です。また、指標として、電気契約先により実績値が変動することが適切であるか検討を行います。

作成担当課長

環境課長 穴田 貴

7. 評価と対応方針（部長評価）

・ 分析

(事業目標達成・未達成の要因、前年度評価を踏まえた見直し状況、新たに発生した課題・環境変化等)

電力供給事業者が、より二酸化炭素排出係数の高い事業者になったこともあり、目標は未達成となりました。

・ 評価

事業効果	高	事業改善	低	今後の方向性	事業継続
------	---	------	---	--------	------

・ 評価を踏まえた対応方針

町施設の維持保全計画において、節電機器等への更新ができないか検討を行います。

作成担当部長

町民生活部長 金光 一隆

令和元年度 事務事業評価シート（評価）

1. 基本情報

事務事業の名称	府中の森づくり事業	事業番号	311102
担当部署名	町民生活部	環境課	
政策体系			
基本目標	3誰かが安心・安全、快適に暮らせるまちづくり		
基本施策	1総合的な環境対策の推進		
単位施策	1低炭素型のまちづくりの推進		

2. 事業概要

広島県の森づくり県民税による交付金を基に森林ボランティア団体の活動に対する助成を行うとともに、安芸府中森づくり基金に積み立てをし、平成32年度以降に土砂災害防止を図るための間伐を実施します。

3. 活動計画・活動実績

活動計画	活動実績
○ 水源涵養・土砂災害の防止など森林の公益的機能を高めるため、里山林の間伐等を行うとともに、森林ボランティア団体に補助金を交付します。	○ 里山林の間伐については、水分峡森林公園内において災害復旧工事を施工していたため実施することができなかったこと、翌年度以降に土砂災害に強い森づくりに資する施行箇所を選定し実施することから、当該予算を安芸府中森づくり基金に積み立てました。 ○ 森林ボランティア団体に補助金を交付しました。

4. 事業目標（事業指標）

No.	指標名称	単位	区分	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度
①	間伐実施面積(累計)	h a	目標値	10. 2	12. 2	14. 2	16. 2	18. 2
			実績値	16. 1	17. 8	17. 8	17. 8	
			達成状況	達成	達成	達成	達成	
②			目標値					
			実績値					
			達成状況					
③			目標値					
			実績値					
			達成状況					
④			目標値					
			実績値					
			達成状況					
指標の設定方法		森林の適切な管理・保全を行うことが目的のため、間伐実施面積を指標としました。						

5. コスト情報

（単位：千円）

区分	事業費合計	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
当初予算	2,806	0	2,800	0	6	0
決算	4,792	0	2,800	0	0	1,992

6. 評価と対応方針（課長評価）

・ 分析

(事業目標達成・未達成の要因、前年度評価を踏まえた見直し状況、新たに発生した課題・環境変化等)

災害の影響で間伐は実施できませんでした。水分峡森林公園の利用に関する問い合わせも多く、再開への町民の期待が高まっています。

・ 評価

事業効果	高	事業改善	低	今後の方向性	事業継続
------	---	------	---	--------	------

・ 評価を踏まえた対応方針

水分峡森林公園の再開に向け必要な整備を行うとともに、再開を機に森林の維持保全に関する意識を高めるための施策を実施します。

作成担当課長

環境課長 穴田 貴

7. 評価と対応方針（部長評価）

・ 分析

(事業目標達成・未達成の要因、前年度評価を踏まえた見直し状況、新たに発生した課題・環境変化等)

目標は達成していますが、平成30年7月豪雨災害により、平成29年度から間伐が実施できていません。

・ 評価

事業効果	高	事業改善	低	今後の方向性	事業継続
------	---	------	---	--------	------

・ 評価を踏まえた対応方針

間伐再開に向け、令和2年度末までに災害復旧の完了を目指します。

作成担当部長

町民生活部長 金光 一隆